

Kansai
Connecting
Invention

出展のご案内

未来と、
継^{つな}ぐ。

未来のものづくり社会を支える
計測と制御技術の総合展

計測展 2020 OSAKA

2020年10月21日(水)~23日(金) 10:00-17:00

グランキューブ大阪
(中之島・大阪国際会議場)

入場料: ¥1,000 (消費税込)

※事前登録者、招待券持参者および学生(登録の際、学生証提示)は無料

主催: **JEMIMA** 一般社団法人 日本電気計測器工業会 <https://jemima.osaka/>

後援: 経済産業省近畿経済産業局 / 総務省近畿総合通信局 / 大阪府 / 大阪市 / 大阪商工会議所
(順不同・申請予定)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



AI・IoTはブームからいよいよ実用フェーズへ！

ものづくりにおける付加価値向上と現場力強化を目指して、2025年開催の大阪・関西万博を見据えた産業の未来を関西から発信します。

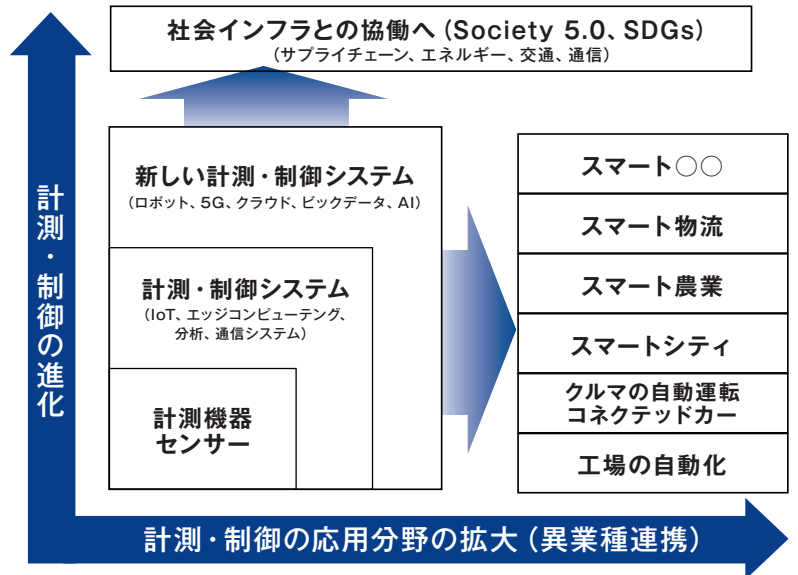


「計測展 OSAKA」は、“産業のマザーツール”としての計測と制御にかかわる製品やサービスに関する専門展として、大阪で隔年開催してまいりました。近年では、第4次産業革命やIoTなどにより応用分野が広範囲な産業に浸透し、またAIや5Gなどにより複雑な領域へ進化しようとしています。

一方、企業は一社だけの利益を追求するのではなく、持続可能な社会へ向けての取り組みが要求される時代になりました。

「計測展2020 OSAKA」は、『未来と、継(つな)ぐ』をPRメッセージとして出展者と来場者相互の情報交流はもとより、産学官が一体化した関西らしい枠組みを通して、各社のさらなるビジネス拡大と新しいネットワーク創りに貢献できる展示会を目指します。ぜひ本展示会へのご出展をご検討ください。

計測展2020 OSAKA 実行委員長 花元 龍二



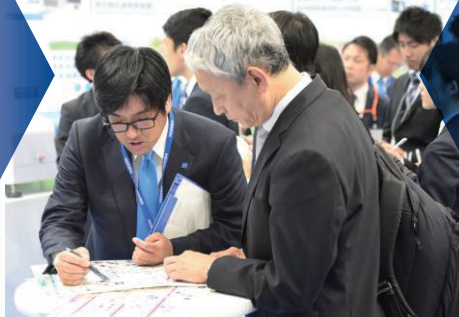
■ 出展対象

出展者

- 計測機器／システム
- プロセス制御機器／システム
- 省エネ関連機器／システム
- 情報伝送／周辺装置
- 産業機器・産業用ロボット
- スマートファクトリー関連製品
- 生産性向上
- 現場見える化ソリューション
- エッジコンピューティング
- 自動化技術
- 組込みソフトウェア
- 設計・製造ソリューション
- 生産設備の保守コスト削減
- リアルタイム監視
- 停止要因分析／予知保全
- データマネジメント／ビッグデータ
- デジタルセキュリティ
- AI・IoT／M2M
- センサーネットワーク技術
- コネクテッド・プロダクト
- ウェアラブル関連製品

有望市場への新規参入 ビジネス拡大のチャンス！

〈商談例〉
要素技術の解説・応用の相談
具体的な課題に対する提案依頼
見積依頼・提携・協業の相談



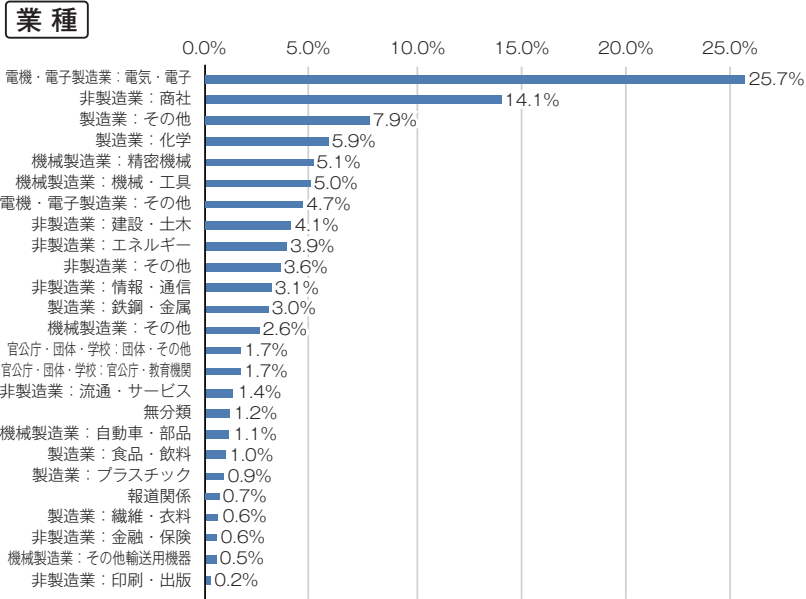
来場者

- 自動車
- 輸送
- 電機・電子
- エネルギー
- 情報通信
- プラント・設備
- 化学・薬品
- ヘルスケア
- 食品
- 紙・パルプ
- 素材・繊維

未来に出会える！
新しいパートナーに出会える！
その技術と情報を求めて、ものづくりのプロ15,000人が来場！

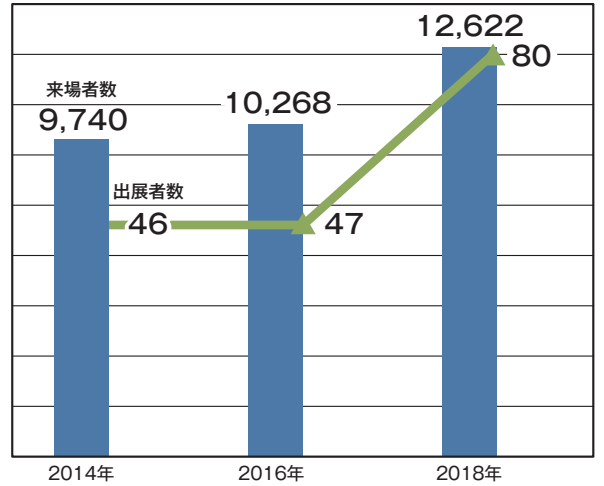
ものづくりに関わる開発・設計・品質管理・保守・保全のプロが来場

来場対象 (計測展2018 OSAKA来場者アンケートより抜粋)

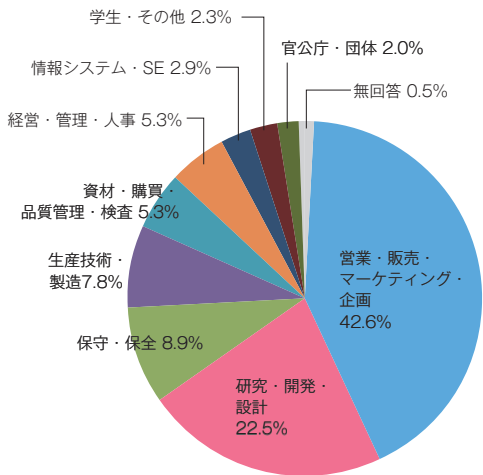


展示会開催規模

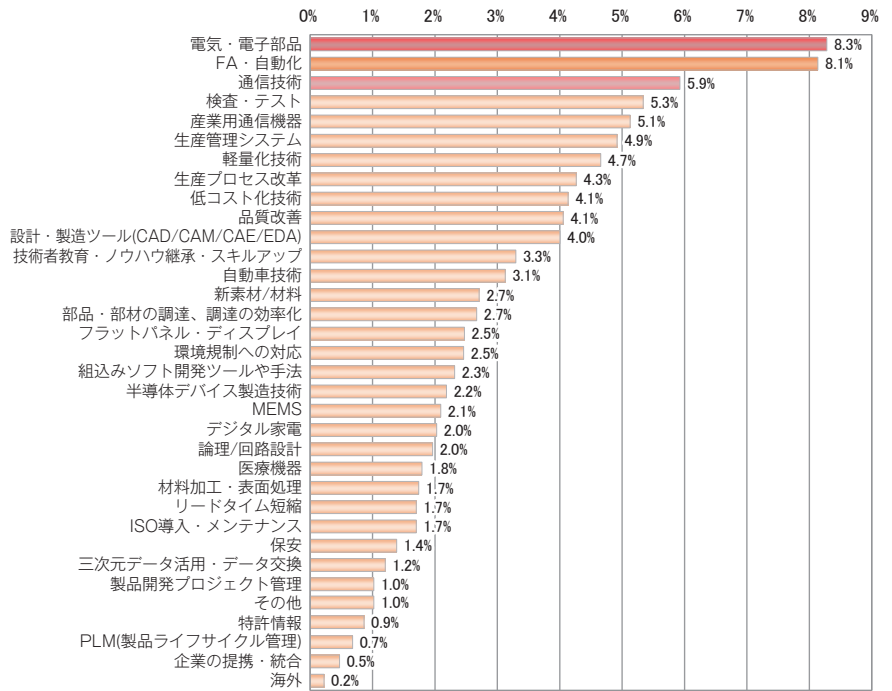
計測展OSAKAの開催規模は右肩上がり!



職種



業務上で興味のあるテクノロジー



来場プロモーション

新聞・雑誌・Web

有力業界専門誌、および有力Web媒体などを活用します。中核来場者である電機・電子・機械・ものづくりの製造技術者から企業のマネジメント層、中堅中小企業経営者、ICTプロフェッショナル、社会インフラ関連分野のキーマンまで、幅広く告知活動を展開します。

eDM・ダイレクトメール

紙によるDM招待券に加え、日経 xTECH、ものづくり系雑誌Newsメールなどの登録読者に向けて eDMを配信します。また、「計測」、「制御」、「AI・自動化」などのキーワード(予定)で読者を抽出して、ターゲットングメールを効果的に活用します。

SNSによる情報発信

Facebookページを活用し、これまでの既存来場者層に加えて、様々な分野の来場ターゲット層や若年層に向けて、より広く展示会やセミナー情報を発信していきます。

海外向けプロモーション

積極的な直接プロモーションを行います。英語サイトのコンテンツを充実させ、海外メディアを活用しながら、海外のものづくり産業の関係者へeDMを配信します。



AI・IoTそして5Gなどのデジタル技術との融合により ものづくり社会で一層重要度が増している計測・制御技術。

計測・制御技術は、計測した結果をフィードバックし制御するという重要な役割を担っており、ものづくり、プラント制御、社会インフラなどに不可欠な技術です。

計測展2020 OSAKAは、最新の計測・制御機器をユーザーへ訴求したい方はもちろん、

「オープンイノベーションや技術交流に興味がある」

「自動車、ヘルスケア・医療、素材・化学など成長分野にビジネスを拡大したい」

という方のほか、スタートアップ、ロボティクス、AI・IoT、センサー、スマートシティ、

新エネルギー、MaaS、シェアリングエコノミーなどに携わる関係者にもご出展いただく価値のある展示会です。

◎先端性・独自性を特徴とする工業会主催の展示会

- ものづくりの第一線で活動する製造・設計・品質管理のプロフェッショナルに出会うことができる!
- ユーザーの課題、行政の取組みを把握できる!
- 世界の最新トレンド情報入手可能!

Kansai
Connecting
Invention

出展者

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



計測展
2020 OSAKA

来場者

関西
連携団体

◎ユーザーの課題・関心事を 的確に捉えたテーマ設定

- IoTと工場設備
- AIと自動化技術
- エネルギー革新
- ライフサイクルマネジメント
- 環境対策
- 次世代モビリティ

◎関西ならではの枠組みで 事業者を後押し

- 関西IT系団体と連携強化
- 自動車技術会関西支部、大阪大学産業科学研究所などユーザー層との交流を強化
- 近畿経済産業局、近畿総合通信局との連携強化
- 科学技術振興機構との特別企画

関西だからこそ実現する産学官連携による出会いの場・つながる場、そしてSDGs実践・推進による新規ビジネス創出の場を提供

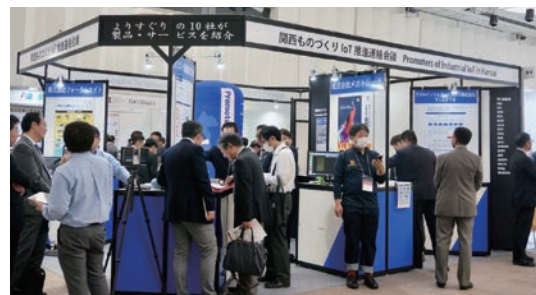
■展示とカンファレンスの複合型展示会「計測展2020 OSAKA」出展効果を高める主な企画

関西の産学官との連携企画拡大 ～社会課題に貢献し、新たなビジネス機会の創出へ～

5G・AI・IoTなどデジタル技術の新潮流をいち早く捉え、Connected Industriesを実現するために、関西の産学官が一体となった新たな情報発信・出会いの場を提供します。また、産業のマザーツール「計測・制御技術」は、社会課題を解決するSDGsマザーツールでもあります。「工場設備とIoT」、「AI、DX、自動化技術」などの産学官のエキスパート、出展者、関西系連携団体との新たな技術・ビジネス共創により、現場の課題解決から未来のサステナブル社会を見据えた最新情報を発信します。関西系産学官主要団体との特別連携イベントをお見逃しなく！

<主な予定イベント>

- 産：関西IT系団体出展・商談会(キラリと光るシーズ企業との出会い)
：ロボティクス関連特別企画(次世代ものづくり対応のパートナーとの出会い)
- 学：自動車技術会関西支部特別連携協賛企画、大阪大学産業科学研究所特別連携企画
(次世代技術・新規市場ならびに新規ビジネスパートナーとの出会い)
- 官：近畿経済産業局・近畿総合通信局との特別連携企画(次世代技術、グローバルな出会い)
：近畿経済産業局・科学技術振興機構(JST)とのSDGs特別企画(新規ビジネス創出)



自動車技術会関西支部ほか「ユーザー層」との連携企画

自動車の電動化や安全技術の進化、さらには自動運転などにもない、これらを支える新機能が次々と生まれています。新機能に組み込まれる計測・制御技術やそれを評価する計測技術が強く求められています。自動車およびモビリティビジネス全体を取り巻く最先端の状況について、本分野における国内最大規模のアカデミア団体:自動車技術会(関西支部)と特別連携協賛の集中セミナーを開催します。裾野の広い自動車関連ビジネスへの関心をお持ちの皆様、必見の内容です。

ブースへの誘客効果が高いステージ、商談ルームを提供

新製品や最新技術を直接来場者にアピールできるプレゼンテーションステージを展示会場に用意しています。ここでは展示ブースだけでは伝えきれない、情熱や魅力を訴求することができます。今回の出展を最大の成果につなげるために、プレゼンテーションステージをご活用ください。また、商談ルームを常設し、ビジネスマッチングをサポートします。イノベーション創出の可能性を秘めたシーズと産業界のニーズとの出会いの場を提供します。



2019年度ノーベル化学賞に輝いた旭化成 名誉フェロー 吉野 彰氏が登壇した前回(2018)の計測展 OSAKA

SDGs 特別セッション for Africa

次世代を担うアフリカからの留学生によるプレゼンテーションを開催します。母国(アフリカ諸国)が抱える様々な課題を発表してもらいます。ソリューションと一緒に考えることで、出展企業の未来のビジネスに繋がることを期待しています。



※2019年10月時点の企画です。

■計測展 2018 OSAKA 出展者一覧 (50音順)

- | | | | |
|----------------------------|--------------------|--------------------------------------|--------------------------|
| IIFES 2019(IJSCF/計測展TOKYO) | スタック電子株式会社 | 山里産業株式会社 | 日本電気計器検定所 関西支社 |
| アイレックス株式会社 | Smartec Inc. | ユーアイニクス株式会社 | 一般財団法人ニューメディア開発協会 |
| 株式会社アコー | 西華産業株式会社 | 横河電機株式会社 | 「地域中核企業創出・支援事業(近畿経済産業局)」 |
| アズビル株式会社 | 株式会社田中電気研究所 | 横河ソリューションサービス株式会社 | 一般財団法人ニューメディア開発協会 |
| アルファ・エレクトロニクス株式会社 | 株式会社チノー | 横河計測株式会社 | 「地域中核企業創出・支援事業(近畿経済産業局)」 |
| アンリツ株式会社 | 株式会社中央製作所 | リオン株式会社 | 株式会社ナビゲーションズ |
| 安立計器株式会社 | 株式会社千代田エレクトロニクス | 理研計器株式会社 | 一般財団法人ニューメディア開発協会 |
| ABB日本ベレー株式会社 | 株式会社ディジ・テック | ISA100 Wireless Compliance Institute | 「地域中核企業創出・支援事業(近畿経済産業局)」 |
| 株式会社エヌエフ回路設計ブロック | 株式会社テクノア | ジェムアルト株式会社 | 株式会社木幅計器製作所 |
| 株式会社NFテクノコマース | 東亜ディーケーケー株式会社 | GMOクラウド株式会社 | 一般財団法人ニューメディア開発協会 |
| NDC Technologies(スペクトリス) | 東京計装株式会社 | 特定非営利活動法人日本フィールドコムグループ | 「地域中核企業創出・支援事業(近畿経済産業局)」 |
| 株式会社エネゲート | 東京計装株式会社 | FieldComm Group Inc. | 株式会社ベルチャイルド |
| エフ・アイ・ティー・バシフィック株式会社 | 東芝インフラシステムズ株式会社 | 特定非営利活動法人日本プロフィバス協会 | 一般財団法人ニューメディア開発協会 |
| エムティティ株式会社 | 株式会社東陽テクニカ | MathWorks Japan | 「地域中核企業創出・支援事業(近畿経済産業局)」 |
| 株式会社オーバル | 東レエンジニアリング株式会社 | 公益社団法人計測自動制御学会 | 豊中計装株式会社 |
| 株式会社岡崎製作所 | ニシム電子工業株式会社 | 関西ものづくりIoT推進連絡会議 | 一般社団法人日本電気計測器工業会 |
| 株式会社小野測器 | ハカルプラス株式会社 | 株式会社フォーラムイト | |
| 菊水電子工業株式会社 | 株式会社ピーアンドエフ | ユークエスト株式会社 | 【JEMIMAコーナー】 |
| 株式会社北浜製作所 | 日置電機株式会社 | 株式会社テクノアイ | エネルギー・低炭素政策委員会 |
| QMAIL | 株式会社日立ハイテクソリューションズ | 株式会社データ・テクノ | 電子測定器委員会 |
| 京都EIC株式会社 | 富士工業株式会社 | スキルインフォメーションズ株式会社 | 先端技術調査委員会 |
| 京都電子工業株式会社 | 富士電機株式会社 | サンエー電機株式会社 | 産業計測機器・システム委員会 |
| 株式会社クローネ | フレキシム | ユーテック株式会社 | 機能安全調査研究WG |
| 一般社団法人KEC関西電子工業振興センター | 株式会社堀場製作所 | 株式会社メガトレード | 校正事業委員会 |
| 株式会社計測技研 | 株式会社堀場アドバンステクノ | クモノコーポレーション株式会社 | IoTイノベーション推進委員会 |
| 株式会社コスモス・コーポレーション | 株式会社堀場エステック | 一般社団法人Rubyビジネス推進協議会 | 環境グリーン委員会 |
| GMIジャパン株式会社 | 株式会社堀場テクノサービス | 一般社団法人次世代センサ協議会 | IEC/TC65国内委員会 |
| 島津システムソリューションズ株式会社 | ミッシェルジャパン株式会社 | 一般財団法人省エネルギーセンター | 製品安全・EMC委員会 |
| 新コスモス電機株式会社 | 株式会社メディア・エンタープライズ | 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター | 環境計測委員会 |

小間出展料(税別)

■普通小間

(間口3m×奥行3m/高さ2.7m/システム基礎パネル付)

- ・JEMIMA会員 280,000円
- ・一般 300,000円

■パッケージブース付小間(最大3小間まで)

(間口3m×奥行3m/高さ2.7m)

- ・JEMIMA会員 420,000円
- ・一般 440,000円

〈出展料に含まれるもの〉

- ・案内DMセット(パンフレット/招待券/封筒): 1社300部+1小間×50部 ※追加分については有料となります。
- ・ポスター(A1サイズ/希望者のみ/5枚まで無料)
- ・ガイドブックおよび公式ウェブサイトでの社名掲載、出展内容紹介

〈小間位置の決定に関する注意事項〉

- ・小間レイアウトは申込締切り後、小間形態・会場構成等を勘案して、実行委員会にて調整決定します。
- ・出展者の小間位置は、出展をお申し込みいただいた順番で、出展者説明会(2020年6月下旬予定)にて、小間位置を選んでいただきます。
- ・決定後の小間位置に異議を申し立てることはできません。
- ・小間規格、展示装飾についての詳細はウェブサイトの「出展レギュレーションのご案内」をご参照ください。

■公的機関向け小間

(最大2小間まで、間口3m×奥行2m×高さ2.7m)

160,000円

■トライアル展示小間 ※本プランは、直近の過去2回に出展していないJEMIMA会員向けプランです。(最大2小間まで)

- ・プラン①100,000円(間口1m×奥行0.7m×高さ2.2m)
- ・プラン②160,000円(間口1m×奥行2m×高さ2.7m)

※付帯している設備等につきましては、ウェブサイトにて資料をご用意しておりますのでご確認ください。

セミナー出展料(税別)

■出展者セミナー

- ①(40分/定員100名) 200,000円
- ②(40分/定員70名) 130,000円
- ③(40分/定員50名) 100,000円
- ④(20分/定員50名) 70,000円

※小間出展ありの出展者を優先します。(詳細は別紙参照)

■スポンサードセッション

(60分/定員100名) 700,000円

※小間出展なしでもお申し込みいただけます。

セミナープログラムについては、出展者優先のうえ、来場者の利便性を考慮して主催者側で決めさせていただきます。

本番までのスケジュール

開催説明会	2019年10月24日(木)
出展申込受付開始	2019年11月1日(金)
出展申込締切	2020年5月29日(金)
出展者説明会・小間位置選定会	2020年6月下旬
来場事前登録開始	2020年8月上旬

出展料のお支払いについて

- ・出展料は主催者からの請求により、2020年7月31日(金)までに、指定口座にお振り込みをお願いいたします。
- ・振込手数料は出展者にてご負担をお願いいたします。
- ・手形によるお支払いはお断りします。

出展申込み方法

出展申込は下記のウェブサイトよりお手続きください。

<https://jemima.osaka/apply/>

【申込開始】2019年11月1日(金) 13:00

※ウェブサイト以外での申し込みは受け付けることができません。

- ・予定小間数に達した場合は、申込締切日前でも締切らせていただくことがあります。
- ・出展申込締切後の取り消しや小間数削減は次のキャンセル料が発生しますのでご了承ください。
2020年5月30日(土)~6月20日(土)まで: 出展料の50%(税別)
2020年6月21日(日)以降: 出展料の100%(税別)

※消費税については本展開催日時点の税率を適用させていただきます。

【出展申込締切】2020年5月29日(金)